



地球岬小

《学校教目標》

知恵のある子 (地 ち)
 きたえる子 (球 き)
 未来に生きる子 (岬 み)

室蘭市立地球岬小学校 学校便り 令和6年8月27日 No. 5
 室蘭市母恋北町 2-12-8 TEL25-3800 Fax25-3801
 ホームページアドレス <http://www2.muroran.iburi.ed.jp/~chikyumisaki/>



2学期を迎えるにあたり

校長 西村雄一

3 2日間の夏季休業が終わりました。近年の暑さ対策として、例年よりも7日間ほど休みが長くなりましたが、家庭や地域で有意義な時間を過ごすことができたことと思います。おかげさまで事故なく、無事に新学期を迎えられたことに、心より感謝申し上げます。

さて、1学期の終業式には「思いをことばにすること」について、子ども達にお伝えしました。75日間、一緒に勉強したり、遊んだり、時にはけんかしたりしながら、共に過ごしてくれた仲間達にありがとうの気持ちをことばと拍手で伝えました。また、あなたたちを毎朝、家から送りだしてくれたお家の方にも、感謝の思いを伝えて下さいとお願いしました。お子様は「1学期、ありがとう」とお家の方に、感謝のことばを述べることができたでしょうか。2学期も感謝の気持ちを大切に、思いを「ことば」で表現できるように、教師が率先垂範していきます。

学校評価結果をふまえた2学期の教育

休み中には、1学期末に回答いただいた学校評価（保護者アンケート）と児童アンケートの結果を、全職員で分析し、2学期の学校経営・学級経営の参考にさせていただいております。詳細な分析は裏面をご覧ください。

<登校意欲・所属意識>

「学校が楽しい(はい・まあまあ)」 **87%** (R5後期93%)

「お子様が楽しそうに学校に通っている。(はい、まあまあ)」 **92%** (R5後期79%)

8人の児童が「学校が楽しくない」、15人の児童が「あまり楽しくない」と回答しています。この数字を見て、校長として深く反省しています。全ての児童が「楽しい」と感じてもらえるためには、学校は「何事にも安心して取り組める温かい居場所」であるべきだと考えています。学びの土台となる「親和的な学習集団」の育成に向けて引き続き取り組みます。

<自己肯定感・自己有用感>

「自分には良いところがありますか」 **48%** (R5後期77%)

「授業で褒められたりする場面はありますか」 **54%** (R5後期57%)

自己肯定感の項目は、昨年度末のアンケートの77%から48%に大幅にダウンしています。「自分にはこんな良いところがあるんだ」「こんなことができるんだ」という気づきは成長に欠かせません。誰しも自らの成長が実感できたとき、それが自信につながり、次の成長へとつながります。

その気づきには、子どもを取り巻く大人（保護者・教師）が、一人ひとりの子どもを見て、その小さな変化を認め、褒めることです。2学期は「授業で褒められる」の数字が100%になることを目指して、児童一人ひとりの変化を見逃さず、子どもが日々の成長を実感できるように関わりを強化します。

<いじめ>

「いじめの認知に積極的に取り組み、早期発見・早期解決に取り組んでいる」 **88%** (R5後期77%)

「いじめ」については、どんな些細なことも見逃さないという決意のもと、取り組みを進めてきました。アンケートはもちろん日常の児童観察や職員室での教師間の情報交流も大切にしながら対策しています。引き続き、見落としがないように最善の努力をしますが、いじめのない学校にするためには、ご家庭との連携は欠かせません。どんな小さな変化でもお気づきのことがあればご連絡ください。

(裏面へ続く)

私たち地球岬小学校教職員一同は、多様な他者を尊重し、誰もが安心して学べる学習集団づくりに全力で取り組み、その環境の中で、子ども一人ひとりが自らの成長を実感できるように、それぞれの学びを支えていきます。保護者、地域の皆様におかれましても、本校の教育活動に変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

7月学校評価アンケート保護者結果 (保護者回収率74.8%)

学校評価にご協力いただき、誠にありがとうございました。表面の校長巻頭言に引き続き、ここでは結果の詳細を、4段階評価の平均値にてお知らせいたします。

	児童・保護者共通項目	児童	保護者
1	楽しく学校に通っている	3.27	3.38
2	(児童)自分に良いところがある・(保護者)よさを認めきめ細かい指導を行っている	2.96	3.19
3	目標とする家庭学習時間を行っている(学年×10+10)分	2.49	2.46
4	おうちや外であいさつを進んでしている	3.45	3.01
5	ゲームやインターネット・スマホなどの使い方、おうちの人との約束を守っている	3.10	2.82
	平均	3.05	2.97

保護者質問項目	平均	
	R6	R5
学力向上に向けて努力している。	3.21	3.16
クロームブックやICT機器を効果的に活用する等、わかりやすい授業づくりを工夫している。	3.25	3.27
体力向上に向けて努力している	3.11	3.17
教育方針や学校の様子を学校・学級だよりやHP・メールなどでわかりやすく伝えられている	3.30	3.26
子供同士のトラブルや不登校に対し、保護者と連携しながら解決に向けて取り組んでいる	3.16	3.09
子どもたちの健康・安全に配慮している。また、病気やケガなどの緊急時の連絡体制がとれている	3.48	3.33
いじめ防止の基本方針を公開し、いじめの認知に積極的に取り組み、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいる	3.23	3.01
特別支援教育について発達段階や特性に応じた交流学習や指導を行っている	3.16	2.84
地域の教育資源(人材や施設)を活かした教育活動を行っている	3.24	3.18
PTAと協力・連携して教育活動を行っている	3.24	3.36

今後の対策とご協力のお願い

- 「学年の目標とする家庭学習を行っている」項目の平均値が低くなっています。学校でも、ICTの有効活用や授業改善に向けた研修を実施すると共に、パワーアップタイムなど基礎学習を復習する機会を設け、自主的に学習に取り組む意欲を高める取組を進めていきます。
- 保護者の皆様からは、「トラブル・不登校対応」「健康安全への配慮」「特別支援教育」に関わり、肯定的なご意見を昨年より多くいただきました。一方で、「PTAとの連携・協力」では昨年度より少なくなりました。今後、持続可能な活動のあり方を検討する中で、各委員会からの任意参加による活動の呼びかけ等もあるかと思えます。ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。
- ゲーム・スマホに関する回答で「ゲーム・スマホの約束事がない」と回答した児童が26名(R5前期30名 後期25名)いました。自主性を育み心の成長を促すためにも、ぜひ「約束ごと」を親子でお話し合ってください。

7月実施 第2回いじめアンケート結果

「6月からいままでに、いやなことをされた、いやな思いをしたことがありますか」の問いに「はい」の回答は25.7%(前回21.0%)で、45件の事案をいじめと認定しました。今後も、見逃しゼロの意識をもち、子ども達一人ひとりの悩みや不安に寄り添い問題解決に努めてまいります。

9月行事予定



2日(月) 図書貸出開始	17日(火) 4年見学学習(ウポポイ) 2~6年弁当日
3日(火) 児童委員会	教育相談(高)
4日(水) 見学学習3年(科学館)	18日(水) 3年栄養指導 教育相談(中)
芸術鑑賞ワークショップ(4~6年)	19日(木) 2計測・視力検査(抽出) 教育相談(低)
母恋新富地区PTA 廃品回収日	20日(金) フッ化物洗口
5日(木) 見学学習2年(図書館)	22日(日) 秋分の日
6日(金) シェイクアウト訓練 フッ化物洗口	23日(月) 振替休日
9日(月) いじめアンケート(~11日)	24日(火) 児童委員会(前期最終)
10日(火) クラブ	25日(水)~26日(木) 6年修学旅行
12日(木) 芸術鑑賞会(和楽器)	27日(金) 6年回復休業日
16日(月) 敬老の日	